

平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座 准教授 イタリア語専攻
氏名 Name	BERTELLI GIULIO ANTONIO
専門分野 Academic Field	日伊交流史研究

平成 29 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	未刊史料を中心とした幕末・明治初期の日伊交流史研究				
研究計画 (400 字～500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>① 未刊史料を中心とした日伊国交・交流の黎明期 (幕末・明治初期) についての学術専門書の作成を続けること。</p> <p>② 昨年度は戊辰戦争時の日本において活動したイタリア人武器商人ジャークモ・ファルファラが遺した『北日本旅行日誌』(イタリア語文の手稿)を中心とした論文を『イタリア学会誌』に掲載できました。今後は『日誌』に含まれた情報を日本側史料で裏付け、ファルファラ、そしてその雇い主であるフランス人商人A・ファープルの活動の背景に光を投じた研究を進めること。</p> <p>③ 初代イタリア公使の妻・マティルデ・サリエ・ド・ラ・トゥールが遺した未刊史料 (主に 1869 年に行われた養蚕視察団の旅行を中心とした日誌やスケッチ) をめぐる研究を進めること。外国人女性による最古の史料であるとされるこれらの史料の歴史的な重要性を強調しながら、その内容について論じること。また、2017 年 7～10 月にイタリア・トリノで開催される「Per un filo di seta」という日伊交流史の黎明期に関する展覧会の準備・専門的サポートを行うこと。</p> <p>④ 2017 年 9 月 14-16 日にイタリア・ヴェネツィア大学で開催される第 41 回伊日本研究会 (AISTUGIA) 大会に際して、日本を訪れたイタリア人蚕種商人ピエトロ・フェ・ドスティアーニの未刊手稿を初めて公開すること。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本史	国際交流史			
キーワード Keywords*2	日伊交流	蚕種	イタリア公使	未刊史料	旅行記